



自衛官の出身地

(2017年)
 朝雲新聞社「平成30年版 防衛
 ハンドブック」
 ※2017年10月31日現在の
 自衛官の本籍地を出身地とした。
 緑色の部分は、おもなアメリカ
 軍の施設。

■自衛官数
 ■…1万人以上
 ■…5000~9999人
 ■…2000~4999人
 ■…1999人以下
 ※都道府県名の前にある丸数字
 は順位。※↑は前年より増、↓
 は前年より減、→は前年と同。

2位 福岡県
 1万2128人

1位 北海道
 3万2132人

3位 熊本県
 1万190人



佐世保海軍施設 (長崎県)

横田飛行場 (東京都)

横須賀海軍施設 (神奈川県)

厚木海軍飛行場 (神奈川県)

嘉手納飛行場 (沖縄県)

普天間飛行場 (沖縄県)

岩国飛行場 (山口県)